

Figure Extreme Ex2 JS DO VC セットアップに関する説明書



- 📖 この説明書を元にセットアップをしていただく時には、まず本書を最後までお読みいただいた上でとりかかってくださいようお願いいたします。合わせて RS のセットアップ説明書もお読みください。

変更履歴

2017/05/26 新規作成

2017/07/01 OS の設定を追加

株式会社 コムネット

① セットアップ前の注意

FX2 JS/D0/VC のセットアップは Windows8.1 以降を対象にしています。それ以前の OS にインストールを試みる場合には、Microsoft .NET Framework 4.0(ドットネット・フレームワーク 4.0) がインストールされていることを確認してください。ただしこの場合には JS/D0/VC の動作は保証外となること、自己責任での作業となることをご理解ください。

この説明書は JS を対象にして説明を進めています。D0 や VC のセットアップの場合には JS という部分を読み替えて進めてください。

② 既に過去の JS/D0/VC がセットアップされている場合

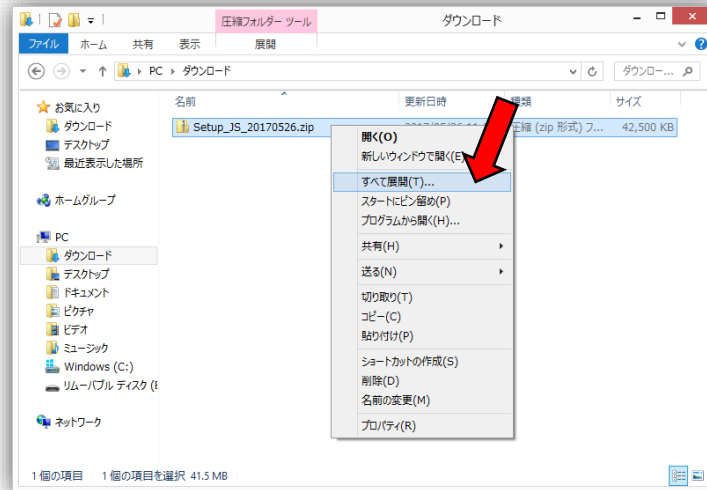
追加でインストールされるコンポーネントについて、すでにインストールされていることが確認できている場合にはインストールをスキップすることができます。

セットアップされた JS/D0/VC のプログラムより新しいプログラムや各種データが発行されていることも考えられます。

ご使用前には必ずウェブキャビネットから最新のデータをダウンロードするか、RS のシステムの更新機能を利用してシステム全体を最新の状態にしてください。

③ セットアップの手順

- 1) 指定された方法により JS/D0/VC の各インストーラをダウンロードします。
当該ファイルはお使いの PC のダウンロードというフォルダにダウンロードされます。



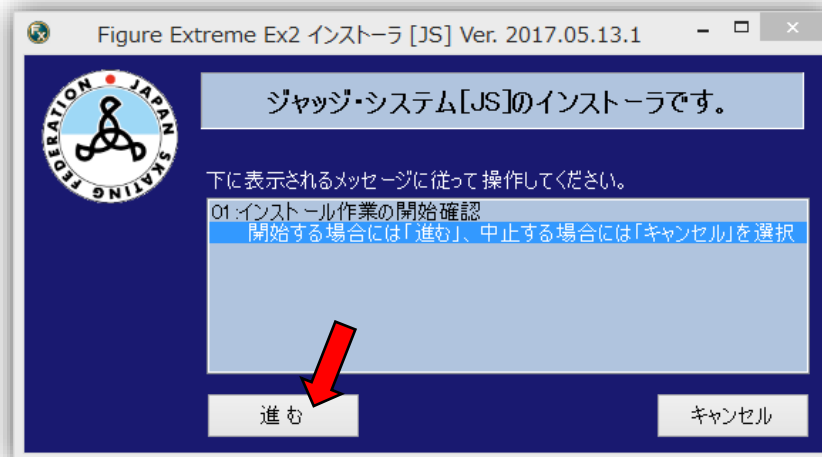
- 2) ダウンロードした ZIP ファイルを適当なフォルダに解凍します。
ダウンロードした目的のファイルを右クリックし表示されたメニューからすべて展開を選択して、ZIP 書庫を解凍します。
解凍したフォルダのイメージは下図のようなものです。

The screenshot shows a Windows File Explorer window displaying a list of files. A red arrow points to the file 'インストールする.exe'.

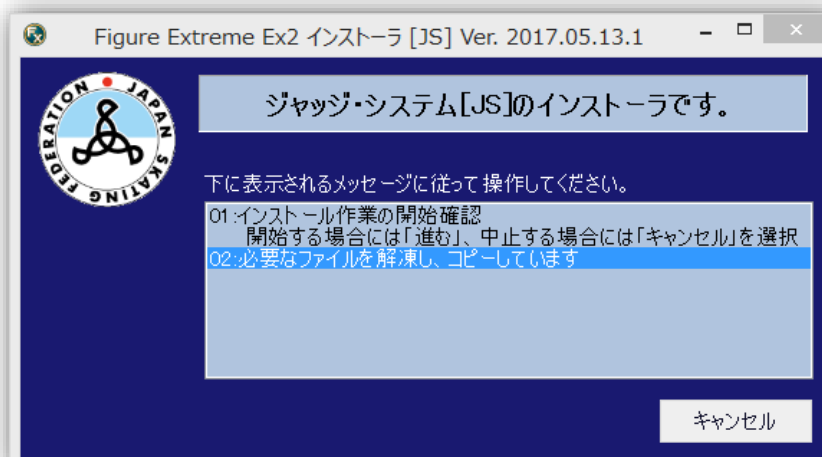
名前	更新日時	種類	サイズ
DatasteadRTSPFilterInstaller.exe	2016/10/24 19:17	アプリケーション	26,502 KB
ffdshow_rev4532_20140717_clsids.exe	2016/10/21 17:33	アプリケーション	4,654 KB
FX2JS.zip	2017/05/26 11:08	圧縮 (zip 形式) フ...	10,928 KB
FxSetup.ini	2017/05/12 18:37	構成設定	1 KB
ICSharpCode.SharppLib.dll	2015/04/11 8:30	アプリケーション拡張	196 KB
Interop.IWshRuntimeLibrary.dll	2016/07/05 20:29	アプリケーション拡張	48 KB
インストールする.exe	2017/05/13 9:53	アプリケーション	2,504 KB

- 3) 上のフォルダ内にある『インストールする.exe』をダブルクリックしてインストーラを起動します

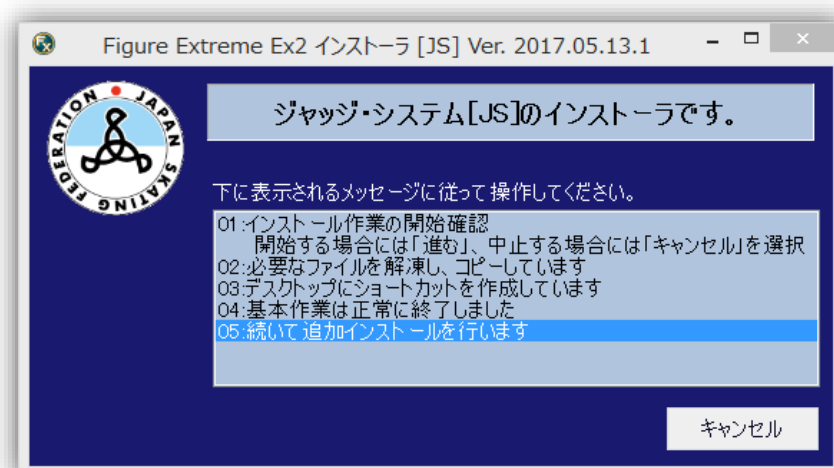
拡張子(.exe)が見えない場合にはエクスプローラの表示タブの中にある「☐ファイル名拡張子」チェックを付けてください。インストーラが起動すると下の画面が表示されます。



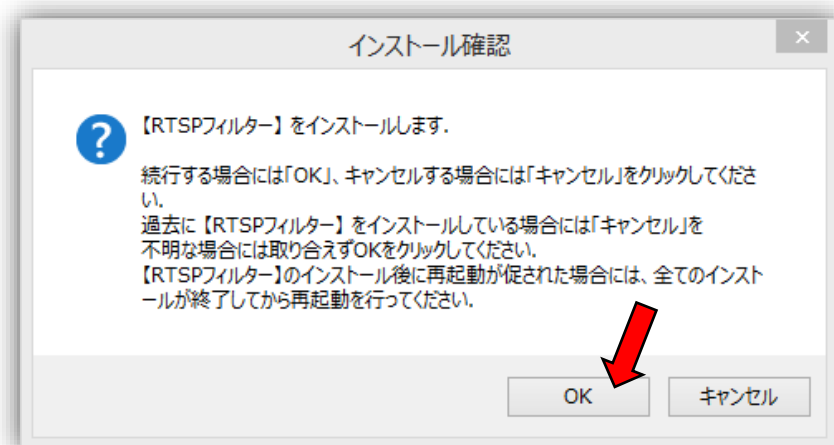
- 4) 作業を進めるためには「進む」をクリックします。中断する場合には「キャンセル」をクリックします。「進む」をクリックすると次の画面が順に表示されます。



5) 基本インストールが終了し、追加インストールに進む画面表示です。

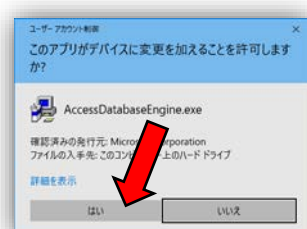


追加インストール開始確認ダイアログ(通知)表示



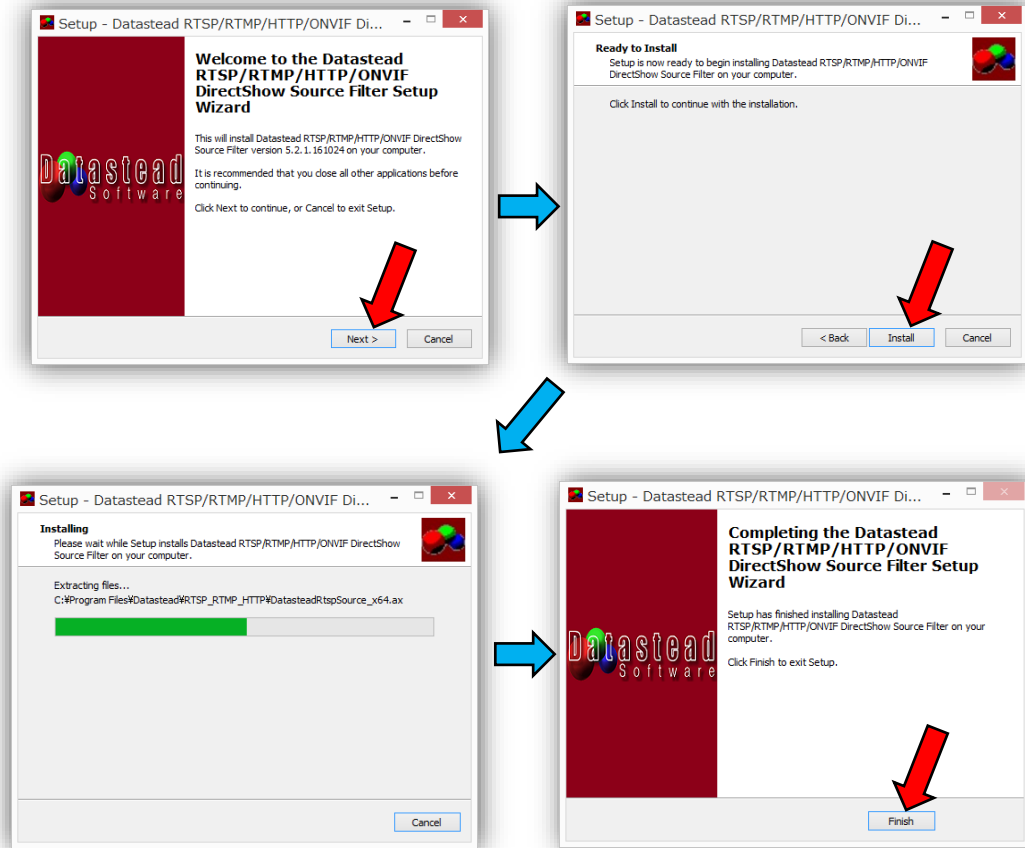
RTSP フィルターのインストール確認のダイアログ表示です。

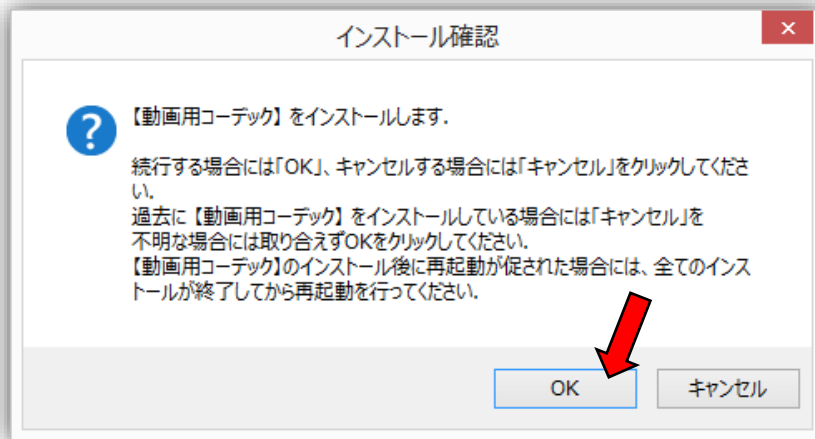
基本的には OK で先に進みますが、過去にインストールしている場合にはキャンセルでこの処理をスキップすることができます。スキップした場合には【動画コーデック】のインストールに進みます。



追加インストール時にデバイスへの変更許可を確認するダイアログ(通知)ウィンドウが表示されたときには、「はい」をクリックしてください。ここで「いいえ」をクリックするとこの追加インストールはキャンセルされます。

RTSP フィルターのインストールは概ね以下の順に進んでください。選択肢がある場合にはすべてデフォルトで進みます。

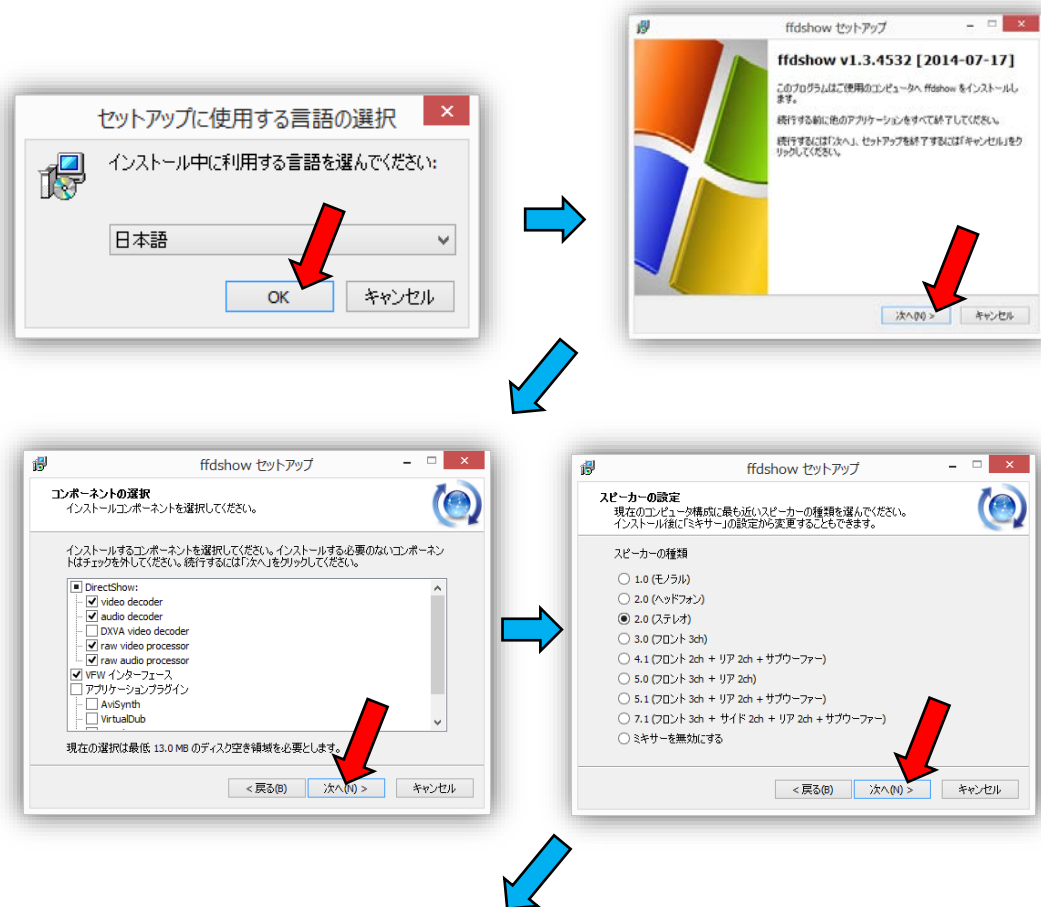


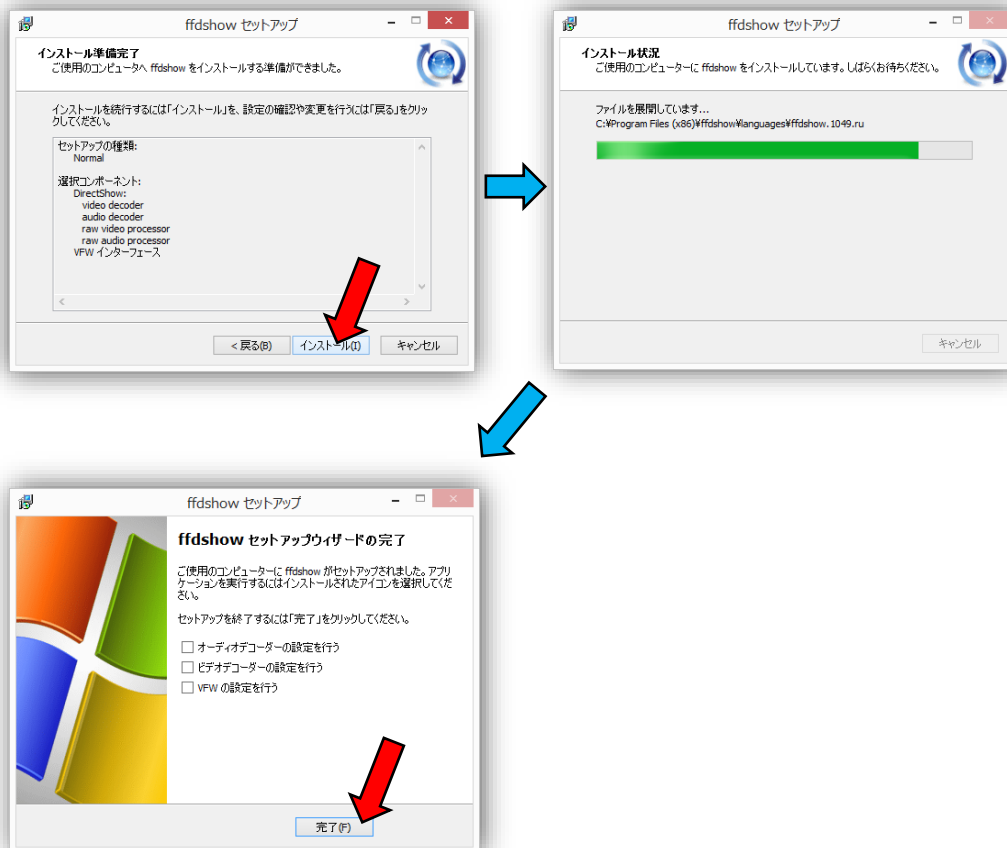


続いて動画用コーデックのインストール確認のダイアログ表示です。

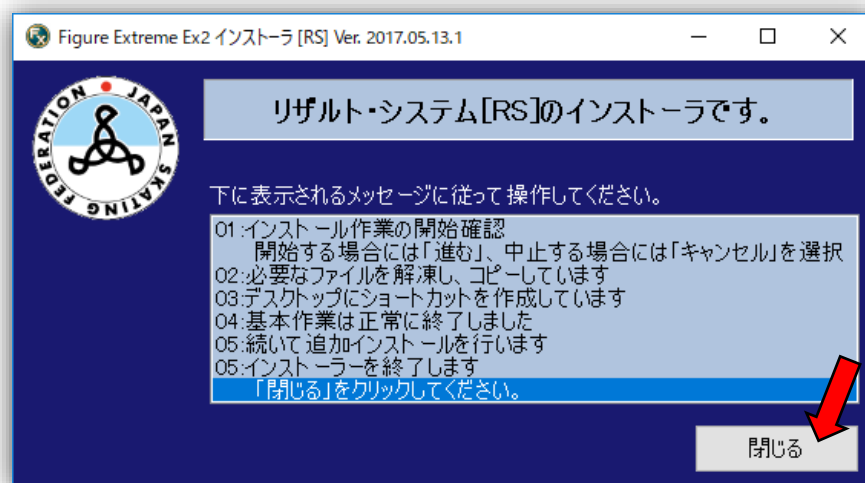
基本的には OK で先に進みますが、過去にインストールしている場合にはキャンセルでこの処理をスキップすることができます。スキップする場合には 6) に進みます。

動画用コーデックのインストールは概ね以下の順に進んでください。選択肢がある場合にはすべてデフォルトで進みます。



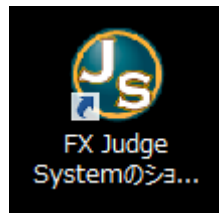


追加インストールの終了を表すダイアログです。「OK」で終了します。



「閉じる」をクリックするとインストーラを終了します

- 6) デスクトップにアプリケーションを起動するための下のようなショートカットが作成されます。アプリケーションはこのショートカットから起動できます。



④ OS の設定

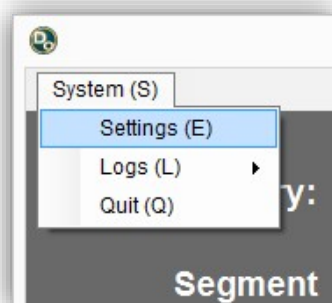
FX2 の各アプリケーションを動作するにあたって次の内容を必ず設定してください。
お使いの PC の「ディスプレイ設定」の「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する」(OS の種類とバージョンによってこの表現は異なります)の設定を必ず『100%』にしてください。100%以外の設定ですと画面レイアウトが崩れます。

⑤ アプリケーション設定

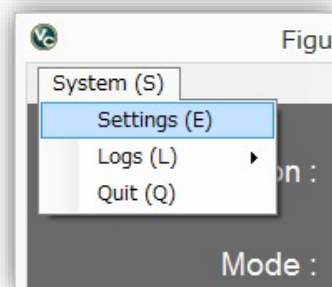
各アプリケーションの設定はそれぞれ起動画面の設定メニューから進めます。



JS の設定は環境設定から進みます。



DO の設定は Settings から進みます。



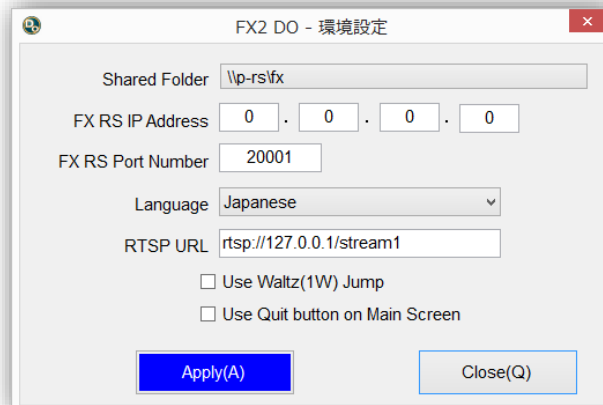
VC の設定は Settings から進みます。

⑥ アプリケーション設定内容



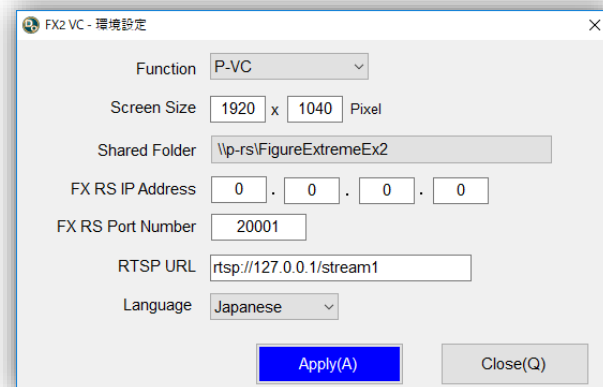
JS の設定は

- ・ RS の IP アドレスを設定
- ・ RS のポート番号(20001 固定)
- ・ RS の共有フォルダを設定
- ・ 使用言語には日本語を指定



DO の設定は

- ・ Shared Folder は RS の共有フォルダを設定
- ・ RS の IP アドレスを設定
- ・ RS のポート番号(20001 固定)
- ・ 使用言語には Japanese を選択
- ・ RTSP URL には H.264 エンコードで設定した URL を指定します。



VC の設定は

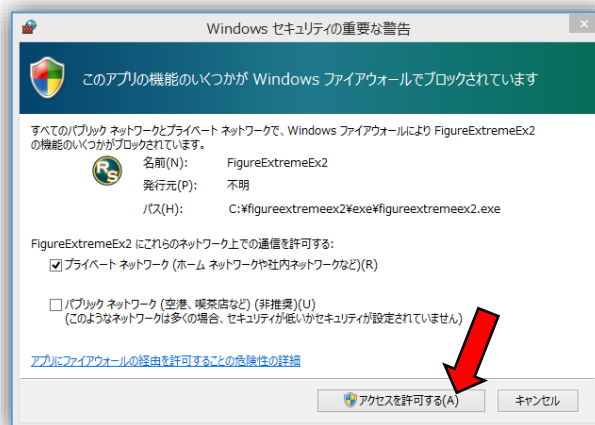
- ・ Function は P-VC を選択
- ・ Screen Size にはお使いの PC のピクセルサイズを指定
- ・ Shared Folder は RS の共有フォルダを設定
- ・ RS の IP アドレスを設定
- ・ RS のポート番号(20001 固定)
- ・ RTSP URL には H.264 エンコードで設定した URL を指定します。
- ・ 使用言語には Japanese を選択

RS の共有フォルダ設定の必要性

それぞれのプログラムは RS の共有フォルダ下の NewExe フォルダに自分とは異なるバージョンのプログラムがあると、それが新しいものであるか否かにかかわらず、自分自身をそのプログラムによって書き換える処理を行っています。このために RS の共有フォルダ(のルート)を指定する必要があります。

⑦ ファイヤーウォール

それぞれのプログラムの起動時にファイヤーウォールの警告ダイアログが表示された場合には「アクセスを許可する」をクリックしてください。キャンセルを一旦クリックしてしまうと、このダイアログは表示されなくなり、個別にファイヤーウォールの設定を行うことになってしまいます。



⑧ バージョンの確認方法

それぞれのプログラムはそのファイルのプロパティでバージョンを知ることができますが、プログラム起動後のキャプション(ウィンドウの上辺)で知ることができますから、お使いになる前には必ずプログラムのバージョンの確認を励行してください。合わせて最新プログラムの取得方法はRSのインストール説明書をご確認ください。

⑨ アプリケーションが起動しない場合

- 1) 起動しないときにエラーメッセージなどが表示された場合には、その画面をハードコピーやスマホなどで撮影して頂いてサポートメールまで、その直前の詳細な操作や症状を含めてご連絡ください。
- 2) サポートメールでご連絡を頂戴する際には、必ず次の情報をメール本文にご記入願います。
 - a) パソコンのメーカーおよび品番
 - b) OSの種類
 - c) パソコン本体に関しての特記事項
 - d) 問題発生ソフトウェアの種類(RS, JS, DO, VC, CIS, SPG など)
 - e) 問題発生時の直前の操作
 - f) 問題の詳細内容、再現性の有無
 - g) その他の情報

サポートメールアドレス fx-support@skatingjapan.jp